

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月1日

団体名 LICC 日本語教室

代表者 中川 栄

構成員 20人(令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

岡崎市及び近隣に在住する外国人市民に対して、日本における円滑な生活を実現させたり日本語学習の支援及び日本文化の紹介や生活知識等を提供し多文化共生の推進に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

| 活動日 又は期間 | 場所 | 公益を受けた ものは? | 受益者 (会員以外) 人数※1 | 活動内容 |
|--|-------------------------------|----------------|-----------------------|---|
| 令 7.4.12 ~ 令 8.3.21、毎週土曜 日午前及び午後 | LICC 国際交流 センターの研修 室、会議室 | 外国人市民 | のべ 1,594人 | 外国人市民に対する日本語習得 学習の支援 |
| 令7.9.20(午後) 令7.10.4(午前) | りぶら302号室 LICC 研修室 | 外国人市民 | 14人 11人 | 「おしゃべり会」ゲーム形式で日本語学習を 行い学習者同士及び講師と交流を深めた。 |
| 令7.11.15 | LICC 研修室 | 外国人市民 | 32人 | 「防災教室」防災ビデオを見せ地震災害 等の理解を深め、避難場所を確認した。 |
| 令 8.2.14 | りぶら 302 号室 | 外国人市民 | 26人 | 「成果発表会」自己紹介ビンゴゲームと ひとこと(かんたん)スピーチを行った。 |

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

外国人市民に対し日本語能力の向上が図られた、又日本語能力検定試験に
合格した学習者も多く、日常生活及び業務対応において寄与生じた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

外国人市民への日本語支援や生活知識を提供することにより外国人市民の生活や業務対応力向上
及び多忙なか共生の発展に大きく貢献していると考えます。